

おおいたのおカワリ プロジェクト

ご支援、ご協力いただいた皆さまへ

2020年8月に発足した本プロジェクトにご支援、ご協力いただいた皆さまにお礼申し上げます。

本プロジェクトでは「令和2年7月豪雨」により被害を受けた大分県日田市天ヶ瀬地域のみなし仮設住宅に移り住われた方々に必要物資を届ける支援を行ってまいりました。毎年のように全国どこかで豪雨被害が起きております。災害が起きないことが間違いなく理想ですが、起きてしまった際に、少しでも支援しあう輪が継続的に広がっていく社会になればいいなと願っております。そういった仕組みづくりに少しでも寄与できれば私たちとしても幸いです。

本活動報告書では、活動を行った背景から活動の結果、また活動を行うために頂いたご支援について報告させていただきます。



【おおいた・おカワリプロジェクト運営事務局】

代表：谷川 真奈美(NPO法人 地域ひとネット 代表理事)

副代表：八坂 千景(NPO法人 denk-pause 代表)

メンバー：長谷川 拓海(活動時：立命館アジア太平洋大学4年生、Syncableインターン)

協力団体：(社福)大分県社会福祉協議会・(株)大分まちなか倶楽部・(公財)おおいた共創基金

本プロジェクトについてのご質問や取材などはこちらにご連絡ください。

✉ oita.okawari@gmail.com

☎ 080-9092-5534 (事務局携帯)

 おおいた・おカワリプロジェクト



目的

令和2年7月豪雨災害後、地域ひとネットでは現地のNPOと連携し、物資を集め、現地へ送る活動をしてきました。避難所からみなし仮設にフェーズが変わったことによりニーズが変わり、「集める」ことには限界がありました。二人の仲間が加わりおカワリプロジェクトを立ち上げ、クラウドファンディングで資金を集め、物資を購入し現地へ届けすることにしました。

日田市では約200世帯が豪雨で家具や家電を失っており、現地NPOから日田の冬は厳しい寒さになるため、ホットカーペット、洋服等の冬支度をして欲しいとの情報を受け、少しでも安心して生活できるように、冬までに物資をお届けすることを目指しました。現地にはいけないけれど何か応援したいとの声もいただいております、また「まちなか」の商店とつながりが深いメンバーのお声かけで協力商店も見つかり、県内外からの支援の輪を広げるため、3つの支援方法を用意することとしました。

「おかね=寄付をする」

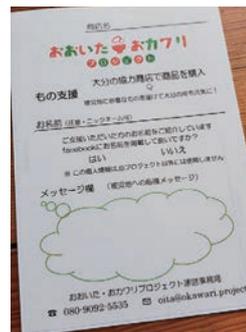
「もの=まちなかで買い物をする」

「おうち=うちにある絵本を提供」

この3つの支援方法で、被災地のみなさんが、

《いま、ほしいもの》を届ける

ということを目指し、コロナ禍の中、被災地もまちなかも元気になる仕組みを作るプロジェクトでした。



活動内容

お金で支援

物資を購入・お届けするための資金を集めるために、クラウドファンディングや店頭募金を通して、ご支援を募りました。コロナ禍の商店街を少しでも盛り上げることも目指し、現地で必要とされているものは大分市内の街中で購入いたしました。協力商店の商品をカタログにし、お好みのものを選んでもらうことで「必要なモノ」をお届けする工夫をしました。

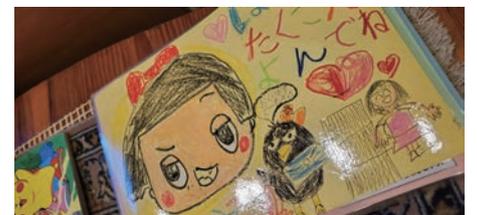


もので支援

物資をお届けする中で、子どもたちの文具が必要なことがわかりクリスマスの時期を迎える子どもたちへクリスマスプレゼントを贈る「もので支援」を実施しました。店内に「もの支援」のコーナーを作っただけ、仕事帰りの方やFBで見ましたという方々が、2Bの鉛筆や自由帳、筆箱の入った支援パックをご購入くださいました。

絵本で支援

皆さんの絵本を、浸水で絵本を無くなってしまった、日田市のこども園にお届けいたしました。



■ 広報・啓発活動

オンライン・ライブ

2020年9月15日、9月24日にクラウドファンディングの広報もかねて現地の状況や活動内容を説明するライブをfacebookで行いました。24日の回では、NPO法人リエラ代表の松永さんに参加していただき、現地の状況や復興活動についてお話していただきました。また、2021年1月20日に2020年の活動についてご報告し、「もので支援」について説明いたしました。

涙活全国で「涙活」の講師として活躍されている吉田英史さんにお声がけいただき、11月7日に行われる早稲田大学学園祭にチャリティイベントとして令和2年7月豪雨の被害と現地で行われている活動について説明させていただきました。



活動報告

お金で支援

ご寄付

8/25～9/30 クラファン 1,101,500円
10/1～12/30 寄付・募金箱 171,178円
寄付合計額 1,272,678円

SNS 発信

8月25日に始まったクラウドファンディングの広報や、配達の見通しなどをご報告して参りました。また、年明けからはご寄付していただいた「まごころ企業」を紹介させていただきます。



もので支援

物資支援の結果

合計 大分県日田市天ヶ瀬地域を中心に、38世帯に90品をお届けいたしました。

【支援物資】 ※個数の詳細については、プライバシーの観点から非公表とさせていただきます。何卒ご理解のほどお願いいたします。

羽毛布団セット・毛布・ズボン・コート・カーディガン・チュニック・ホットカーペット・自転車・トレーナー上下冬用下着セット・バッグ・座布団・靴・食器類
また、クリスマスプレゼントとして、お子さんがいる世帯へ文房具などをお渡ししました。

【配達】

第一弾 谷川配達



12月6日に、23世帯にお渡りする物品をNPO法人リエラが支援拠点とされていた旧天ヶ瀬保育園に配達いたしました。

第二弾 長谷川配達



12月9日に、13世帯にお渡りする物品を配達いたしました。

【その他】 後日、自転車等を発送し、12/23に到着いたしました。



協力商店の紹介

ご協力いただいた6つの商店さんをご紹介いたします。プロジェクト開始から声がけさせていただき、快くご協力していただきました。ありがとうございました。

【協力商店（五十音順）】

岩尾ぶんぐ館



近江屋



靴のカガシヤ



サイクルショップコダマ



民芸の店ぶんご



モリムラ寝装



【協力企業・団体】

シバタ電気



しゃぼらん大分



KASUGA Design Room

絵本で支援

絵本はどのお家庭でもあることから、県外からも多くの方々から送っていただきました。「子どものころに読んでいたの」「取っておいてよかったわ」「家にある絵本で応援できるのは嬉しい」とのメッセージはとても嬉しく励みとなりました。



■集まった支援の結果とお礼

寄付者の報告 21 県 120 名の方々から 1,272,678 円のご寄付をいただきました。

■協力企業

【協力団体】社会福祉法人 大分県社会福祉協議会・公益財団法人 おおいた共創基金【協力企業】株式会社 大分まちなか倶楽部

■会計報告（寄付金の使い道）期間 R2/8/2 ~ R3/3/31

みなさまからご支援いただいたご寄付の報告をいたします。

日田市、現地からのニーズをもとに冬支度の準備、子ども達の文具等、間取りをして必要なモノをカタログにし、大分市まちなかの商店から購入して仮設にお住まいの世帯へお届けしました。

各ご家庭に必要なもの、お好みのものを選んでいただきました。

対象：仮設入居者 50 世帯（うち 38 世帯） Xmas プレゼント 16 名

①直接経費

支援物資購入(商店での購入)	826,759 円
子ども達へのXmasプレゼント(まちなかで購入)	57,355 円
消耗品費	9,535 円
旅費交通費(大分~日田)	33,818 円
印刷製本費	5,280 円
通信費	1,080 円
活動費	20,460 円
クラブファン手数料	60,846 円
直接経費合計	1,015,133 円

②間接経費

消耗品費	3,379 円
旅費交通費	20,504 円
印刷製本費(カタログ印刷他)	81,480 円
通信費	10,454 円
事務費	82,030 円
報告書作成	55,000 円
会場使用料	1,650 円
間接経費合計	254,497 円
①+②合計	1,269,630 円
収入	1,272,678 円
	1,269,630=3,048円
残金	3,048 円

残金の 3,048 円は報告書のコピー一代に使わせていただきます。

まごころ企業紹介

企業数 38 社 / 企業金額 531,621 円

※個人のご寄付者の皆様は、お名前の掲載がご承諾いただいていたため FBのみでご紹介させていただきました。ご理解のほどお願いいたします。

最後にプロジェクトからの総括・お礼

ご協力いただいた皆様へ

おおいた・おカワリプロジェクトは本報告書をもって終了いたします。有志で始まったこのプロジェクトを実施できたことは、普段よりお付き合いのある皆様のご支援があってこそのものでした。日頃からの「顔の見える関係づくり」の重要性を改めて感じたプロジェクトでした。

全国からご寄付をいただくなかで、「支援のカタチが見えるのが嬉しいです。」との声を多くいただき励まされました。災害はいつ起こるか分かりません。普段から災害に備えることが今、私たちにできることだと思います。また同時に、災害が起きた後に寄付やボランティアを通して少しでも多くの支援を現地に届けることも必要になってきます。本プロジェクトを通して、今後何か災害が起きた際には少しでも支援してみようという思うきっかけになれば幸いです。コロナ禍で大変な状況が続きますが、お体を一番に、皆様のますますのご発展を願っております。



2021 年 3 月 31 日 おおいた・おカワリ プロジェクト